

町田市最終処分場現場見学会の議事要旨

開催日時：平成 22 年 5 月 25 日(火) 14:00～17:00

開催場所：廃棄物最終処分場、町田市リサイクル文化センター第三会議室

参加者：（委員）小川由一、深谷 修司

（アドバイザー）関口 鉄夫

（事務局）田後真人、内山 重雄、千葉雅英、山田行雄、窪倉努、黒須 桂子、

加藤保、パシフィックコンサルタンツ 鈴木 大輔、イワヲ建設

澁谷 誠志（敬称略）

1. 現地視察

峠谷の覆土状況、階段水路等の施工状況、池の辺の覆土状況及び水路施工状況、放流路工の施工状況の順に現地視察を実施した。

2. 峠谷の覆土状況

覆土として持ち込まれている土に径の大きな石等が含まれており、最終覆土としては望ましく無い。最終覆土として上部はローム等の良質材を用いる必要がある。

覆土に沈下のような窪みが見られるので、締固め等を慎重に実施する必要がある。

3. 階段水路等の施工状況

階段水路施工箇所である池の辺法面部は、湧水や小段排水路からの漏水も無く良好な状態である。調整池の植生部の地面が水を多く含んだように見えるので、晴天が続いた後などに状況を確認し湧水が無いことを確認する必要がある。

階段水路構造物の両側は、水が跳ねることにより侵食を受けやすい箇所であるため、慎重に施工を行う必要がある。

4. 池の辺の覆土状況及び水路施工状況

最終覆土用に仮置きしているローム層は、均質であり、非常に良い状態である。ただし、微量であるがごみを含んでいるので、今度の搬入や敷き均し時に管理を徹底する必要がある。

新庁舎から搬入されるロームの量が予定より少なく、ロームの土量が不足している。

5. 放流路工の施工状況

現状では、道路側から湧水等が流れ込んでいるが、放流路工を整備することにより廃棄物処理場からの放流水を明確に区分できるため良いことである。

5. 次回現地視察日程

次回の現地視察は、池の辺の外周水路、階段水路、放流路が完成する 7 月中から下旬で実施する。

以上